

令和7年 第11回 大刀洗町議会定例会 一般質問一覧表 【1日目】

令和7年9月16日(火)

順番	質問者	質問事項	質問内容	質問の相手
1	平田康雄 小項目ごと	1 不登校問題の解消について	近年、全国的に不登校児童・生徒が増加傾向にある中で、不登校問題の解消に向けた教育委員会の考えや施策の実施状況、今後の施策などについて問う。 (1) 教育委員会の考えや不登校数の現状などは。 ・不登校問題の解消に向けた教育委員会の考え。 ・不登校数の現状やこれまでの推移。 (2) 問題解決のための施策などは。 ・問題解決のために講じられた施策。 ・「こども自立サポートセンター」設置後の施策。 (3) 小学生の不登校問題の解消に向けた新たな施策を。 ・これまでに講じられた施策。 ・小学校や校区センターなどへの勉強の場の設置。	教育長
		2 体育館への空調機の設置について	体育館へ空調機を設置するための経費や断熱対策費などを調査し、モデル的に1か所設置したいとのことであった。教育委員会の基本的な考えや調査状況、今後の対応策などについて問う。 (1) 空調機設置についての基本的な考えなどは。 ・教育委員会の基本的な考え。 ・空調機設置計画や設置の時期など。 (2) 空調機設置状況調査の内容や調査結果などは。 ・調査場所や調査の内容、調査結果など。	教育長
		3 保育園の副食費補助の増額について	物価高騰により保育園の副食費に要する経費が大幅に上昇しているとのことである。副食費に要する経費の調査結果や補助の増額などについて問う。 (1) 副食費補助の増額を。 ・副食費に要する経費の調査結果。 ・副食費補助の小学校並み増額。	教育長
2	古賀世章 小項目ごと	1 小口現金「おつり」の取扱いと管理について問う。	「大刀洗マルシェかてて」の不適切な経理処理問題に関連して、役場から新年度始めに支給され、年度末に回収されている歳計外現金の小口現金、いわゆる「おつり」についての取り扱いに関する町の取り決めと現況について問う。 (1) 小口現金「おつり」の取り扱いについて、規定や規約など具体的な取り決め事項はあるのか、あればその内容を問う。 (5W1H で、ご答弁願います) (2) 校区センターへの小口現金「おつり」の支給と回収は毎年実施されているものと認識しているが、実際はどうか。 (3) ある校区センターの職員によると、小口現金の「おつり」は貰った事も無く、又、年度末に返却したことも無い、とキチンと、証言されているが、事実是如何か。 (4) 校区センターへの「つり銭」受け渡しに関し、役場の最終決裁者は当該担当課長であると認識しているが、如何か。 (5) 当該担当課長は何を以って、これを決裁したのか。 (6) 令和7年5月30日付けの会計管理者発の収支日計表によると、令和6年度の小口現金高は前日繰越額が0円で、差引残高も0円。令和7年度の小口現金高は前日繰越額が－1,407,000円であり、差引残高も同額である。 ある校区センターではこれらを受領した経緯も無く、また返却した事実も無いにも拘わらず、会計管理日計表及び残高表では、事実上、既にそれらが実施されたものとして報告されている。 会計責任者は何を以って、この様な報告資料を作成したのか。	町長
		2 のりあい定額タクシー「ひばり号」の運行評価について問う。	交通弱者対策として、利用者ニーズに沿った持続可能で効率的な地域公共交通のあり方が検討され、令和4年の7月より、のりあい定額タクシー「ひばり号」が運行を開始した。 町の地域公共交通計画では、令和4年より5か年間に亘り年次施策評価を実施しているが、今回は直近の令和6年度の運行実績などについて問う。 (1) 運行から3年目となり、事業自体は定着してきたと考える。 下記各指標の6年度目標に対する実績や達成率を問う。 ・のりあい定額タクシー1日当たりの乗車人数 (人/日) ・利用者1人当たりの町負担金額 (円/人) ・自動車運転免許証返納数 (累計件数) ・町公共交通に対する満足度 (2.9 ～ 4.0 ポイント) (2) 今年も約半分が過ぎたが、昨年度の実績を踏まえ、本年の各指標の進捗度向上や目標達成に向けた取り組みや施策をどの様に考え、手を打っているかを問う。 (3) 昨年の9月から11月末迄の3カ月間、限定で「ひばり号」の夜間帯実証運行をおこなった、と聞いている。 その後の検討会でのご意見や運行実績などを踏まえ、今年度は夜間の運行はしない、と聞いている。 ・実施しないその理由は何か ・近い将来、導入の可能性とその前提条件は何か	町長

順番	質問者	質問事項	質問内容	質問の相手
3	大石純 小項目ごと	1 大刀洗役場の人件費等の経費について	現在の役場の正規職員数と会計年度職員数について (1) 中山町政1期目開始時と現在の正規職員数と会計年度職員数とその合計数について (2) 中山町政1期目開始時の総人件費と現在の総人件費、増加額は (3) 65歳以上の会計年度職員数について (4) D X化を推進する中、職員を現在も募集し増やし続ける理由について (5) 会計年度職員の採用限度年齢を65歳にする考えは	町長
		2 町の自主財源確保や基金の投資の考え方について	大刀洗の資産と基金の活用・投資について (1) 町の自主財源の確保についての基本的な考え方について (2) 町の基金を預金から投資へということについての町長の所感 (3) 地方創生2.0基本構想に則った町の農業政策について町長の考え方について (4) 1200ヘクタールの広大な農地（農業工場）利活用、町と農家（農業法人）が一体となった農業経営について (5) 町のブランド農産物を農家（農業法人）とともに開発し、儲かる農業の発展基地としての大刀洗構想について	町長
4	松本照行 小項目ごと	1 地域生活交通について	地域生活交通の現状と今後について問う。 (1) 公共交通機関の現状と展望について ・西鉄甘木線及び甘木鉄道の乗降客数の推移と大堰・本郷駅、西太刀洗駅の乗降客推移 ・西鉄甘木線及び甘木鉄道の課題と町としての施策 ・公共交通機関維持の具体的な取り組みについて (2) のりあい定額タクシー「ひばり号」について ・運行範囲の拡大要望について ・登録方法の簡素化や予約の現状について (3) 共創・MssS実証プロジェクト事業について ・事業の具体的な内容はどのようなものであったか ・結果として何が分かったのか ・結果をもとにどのように進めているのか (4) 今後の公共交通への施策について ・交通弱者等へのきめ細かい施策の実現に向けて	町長
		2 大刀洗町の文化遺産等について	大刀洗町の文化または歴史遺産等の再認識と保存のあり方について問う。 (1) 大刀洗町の文化遺産について ・大刀洗町の文化遺産はどのようなものがあるのか ・町民が文化遺産を認知、共有するための施策について ・具体的にはどのように進めていくのか (2) 三原城址及び佐々木家住宅について ・令和6年度予算審議で用地購入費が削除、修正議決されたが、用地購入について現時点でどのように考えているのか ・予算審議で問題となった利用計画は策定されているのか ・今後どのように進めていくのか (3) 文化遺産の保存について ・床島堰（百間堰）の保存について ・大刀洗町の文化遺産の保護や保存に今後どのように取り組んで行くのか	町長 教育長